

うるま市で感動の沖縄旅を！

“本物の沖縄”を感じる

# うるま市

うるま市観光物産協会



# うるま市の基本情報

沖縄の真ん中にある、多彩な感動が息づくまち



## 立地

沖縄本島中部・東海岸に位置



## 観光

勝連城跡や海中道路の絶景、  
迫力の闘牛や伝統芸能など、  
多分野のコンテンツを含有



## 人口

約12万5千人  
(沖縄県内で3番目)



## 離島

車でアクセスできる  
4つの離島



# うるま市の基本情報

## 🚗 交通アクセス

レンタカー



### 【高速道路】

那覇IC～沖縄北IC :約25分

那覇IC～石川IC :約30分

### 【一般道】

那覇空港～市内 :約60分

路線バス



那覇バスターミナルから  
各観光地までの路線バス有

### 🚗 アクセスマップ

恩納村リゾート地域から  
車で約10分～20分  
うるま市内に到着！



空港からも  
リゾート地からも  
アクセスしやすい！





## 感動産業特区うるま市

うるま市は、多くの人々を感動させる地域であり続けるために2023年4月に全国発となる「感動産業特区」宣言を致しました。「感動」を「産業」にを合言葉に、行政だけでなく、市内事業者および市民の皆様を含めた地域全体でまちづくりを推進していきます。



まんま  
うるま

## うるま発のブランド「まんまうるま」がスタート

うるま市が誇る、自然、文化、歴史、食べ物、人など、「ありのままの魅力」を、全国に知ってもらうために、「まんまうるまブランド」を立ち上げ、「感動」を発信していきます。

# 観光コンテンツのご紹介

世界遺産 かつれんじょうあと  
勝連城跡



絶景のドライブコース 海中道路



闘牛のまちうるま市



沖縄伝統芸能 エイサー



# 世界遺産 かつれんじょうあと 勝連城跡

- ◎ユネスコの世界文化遺産「琉球王国のグスク及び  
関連遺産群」の一つとして登録(2000年)
- ◎優美な曲線を描く城跡、頂上からは太平洋が一望できる  
沖縄有数の景勝地
- ◎沖縄最古の城(グスク)と言われている



# 世界遺産 勝連城跡



- ・13世紀頃 築城(沖縄最古の城)
  - ・14世紀 海外貿易により全盛期を迎える
  - ・15世紀 落城 最後の城主「阿麻和利(あまわり)」
- ～近年～



- ・2000年 世界文化遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」として登録。
- ・2017年 「続日本の100名城(財団法人日本城郭協会)」に選定。
- ・2020年 「旅好きが選ぶお城ランキング2020(Trip Advisor)」にて全国6位(沖縄県内1位)を獲得。



- ・芸術的な美しさを感じさせる、優雅な曲線を描く城壁
  - ・頂上(一の曲輪)からの景色は太平洋を一望する
- 沖縄有数の景勝地

史跡ファンにも  
好評の  
「石垣の曲線美」

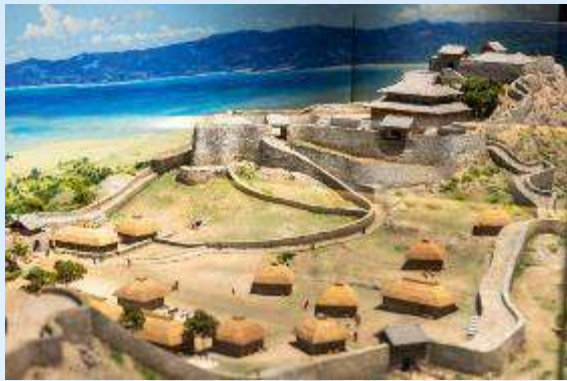


# 世界遺産 勝連城跡 ～あまわりパーク歴史文化施設～



## 勝連城跡のふもとにある展示施設

- ・阿麻和利(あまわり)の物語をドラマティックに紹介
- ・ミュージアムとライブステージが融合した、新しいガイドンス展示



常設展示室では、琉球王国の歴史や世界遺産勝連城の概要について楽しみながら学ぶことができる。



ライブシアターでは勝連城跡や勝連城主阿麻和利(あまわり)を紹介する映像を上映。



うるま市の中高生によるライブパフォーマンス(土日・祝日)阿麻和利の物語を躍動感ある演技で伝える。

## ご利用案内



《開館時間》 午前9時～午後6時 ※入館は閉館30分前まで

《休館日》 年中無休

《料 金》 大人(高校生以上)個人850円 団体(20人以上)680円  
小人(中学生以下)個人550円 団体(20人以上)440円

※料金、営業時間などは変更になる場合があります。

詳細はコチラ  
(勝連城跡HPにリンクします。)





# 沖縄版ミュージカル

## 「肝高の阿麻和利」 きむたか あまわり



- ◎ うるま市の中学、高校生が  
出演している現代版組踊（くみおどり）※
- ◎ 勝連城跡 最後の城主・阿麻和利の  
半生を描いた大迫力の舞台
- ◎ 観客動員数**20万人**以上、公演回数**350回**超



「勝連城と阿麻和利の物語」を歌と踊りで表現



子どもたちに情熱を  
与え、地域を変えた  
「奇跡の舞台」

ドラマティックな  
歴史体験！

※組踊  
沖縄の伝統的な  
歌舞劇のこと。

